

第5回ルッカを知る研究会

「神はどんな顔なのか?」
「人の手に寄らざるもの」としてのキリスト像」開催

ルッカ市(イタリア共和)との交流の推進に向けて、ルッカ市について学ぶための研究会を開催します。

第5回は、第4回に続いて西洋美術史を研究されている講師をお迎えします。中世初期のルッカの繁栄は、遠隔地貿易と大巡礼地からもたらされました。今回は、巡礼の目的となったルッカ市にある特殊な磔刑像「ヴォルト・サント(聖顔)」について詳しく学びます。

日時 7月16日(月・祝) 午後2時~4時(開場:1時30分)

費用 500円(当日集金)

定員 70名

主催 日伊櫻の会

後援 国立市観光まちづくり協会

場所 市民芸術小ホール 地下1階 スタジオ(富士見台2-48-1)

講師 SABA 彩子氏(美術大学卒業後デザイナー)をしながらイタリア語を学ぶ。ペルー、ジャ外国人大学卒業後、故藤沢道郎氏に師事。イタリア語講師を経て、首都大学東京、放送大学などで西洋美術史、イタリア史を中心に講

申込・問 日伊櫻の会 ☎03(3296)2012 (平日午前10時~午後6時)

✉ sakura@nichii-sakura.com



▲「ヴォルト・サント(聖顔)」。

「原爆の日を忘れないための「一行のコトバ」募集



1945年8月6日と8月9日。ヒロシマとナガサキに原子爆弾が投下された日。多くの命を奪い、生き残った人にも決して癒えぬ傷を残した日です。

忘れてはならない出来事を伝え、平和を紡ぐため、皆さまのコトバを募集します。

ご応募いただいた作品のうち、選考作品を、各公共施設で8月に展示します。また、後日作品集

にまとめ、選考された方にプレゼントします。

応募方法 7月20日(金)必着までに、①二行のコトバ(1人1点)②氏名ふりがな③年齢④住所⑤電話番号を明記のうえ、郵送、ファクス、メールにて問へお送りください。また、市役所2階市長室、公民館(中15-1)、北市民プラザ(北3-1-1)9号棟、南市民プラザ(泉2-3-2)1号棟、国立駅前くにたちこくぶんじ市民プラザ(北1-14-1)、南区公会堂(谷保3-1-43-1)、市民芸術小ホール(富士見台2-48-1)、郷土文化館(谷保6-23-1)ほかに応募用ポストを設置し

注意事項

- ※未発表作品に限ります。
- ※作品は一人ひとりのご意見ですので、できれば匿名は避けていただけますようお願いいたします。
- ※応募作品のすべての著作権は市に帰属します。
- ※個人情報(氏名・年齢)を、展示・作品集掲載のみに使用します。

問 186-8501 富士見台2-47-1 市長室 和・人権・ダイバーシティ推進係「平和をつくるのは、きつコトバだ」係

✉ sec_diversity@city.kunitachi.lg.jp

▲市ホームページのQRコード。

「わんわんパトロール」にご協力いただける方を募集

市では、防犯施策の一環として、平成30年度も「わんわんパトロール」を実施します。

「わんわんパトロール」とは、飼い主が犬と散歩する際に、「わんパト標」と「わんパトバッグ」を持参のうえ、不審者や危険箇所などを気にしながら普段どおり歩いていると、気配が伝わり、防犯パトロールです。

そこで、「わんわんパトロール」に、ボランティアで協力いただける方を募集します。

登録資格 犬と散歩する機会のある市内在住の方で、飼い犬登録と狂犬病予防接種済ませ、必ずリードを付け、ふんを持ち帰るなどのマナーを守って散歩ができる飼い主および犬

登録期間 7月17日(火)~(土・日曜・祝日を除く)

配布用品 わんパト標、わんパトバッグ

配布数 50セット(申込先着順)

申込・登録 次の①②いずれかの方法で、問へお申し込みください。

①市役所1階の防災安全課窓口にある登録書に必要な事項を明記して提出してください(受付時間:正午~午後1時を除く午前9時~午後5時)。登録書の提出を確認後、窓口でパトロール用品をお渡しします。

②市ホームページから「わんわんパトロール登録書」をダウンロードし、必要事項を明記のうえ、ファクスまたは郵送で問へ提出してください。登録書の提出を確認後、ご連絡しますので、都合のよいときに直接問へパトロール用品を受け取りにお越しください。

※わんわんパトロールにご登録の方に、「わんわんパトロール」への参加をお声かけさせていただきます。活動内容としては、立川警察署員から不審者の見分け方や危険箇所などについて学びながら、一緒にパトロールしていただきます。

問 186-8501 富士見台2-47-1

▲防災安全課防犯担当

「第28回国立市消費生活展」実行委員募集

市では、毎年「国立市消費生活展」を開催し、消費者団体の活動発表などを行っています。

この消費生活展で、皆さまが日ごろの活動の成果を発表してみませんか。実行委員として参加を希望される方は、7月19日(木)までに電話、ファクスまたは直接問へお申し込みください。

※第1回消費生活展実行委員会は、7月20日(金)を予定しています。

消費生活展について

内容 消費者団体の活動発表、修繕コーナー、相談コーナーなど

日時 11月11日(日)午前10時~午後3時(予定)

場所 谷保第四公園(富士見台2-49)ほか

主催 国立市消費生活展実行委員会

問 まちの振興課「ミニニティ・市民連携係」

国立市「社会を明るくする運動」で「メルチャリ」が展示されます

国立市「社会を明るくする運動」の防犯コーナーにて、今夏から国立市においてシェアサイクルの実証実験を行う(株)メルカリの「メルチャリ」が展示されます。自転車本体、乗り方の説明、駐輪ポイントの場所などがご覧いただけます。ほかにも、防犯に役立つ展示も行われます。

問 道路交通課交通係

主催 国立市「社会を明るくする運動」推進委員会

日時 7月15日(日)午前11時~午後4時

場所 市民芸術小ホール2階 ギャラリー(富士見台2-48-1)

国立市生産緑地地区指定申請を受け付けます

申請期間 7月18日(水)~31日(火)午前9時~午後5時(土・日曜日を除く)

※本制度や申請方法などについての詳細は、問へお問い合わせください。

申請場所 市役所3階 都市計画課

係

旧国立駅舎再築物語 市民の方からの思い出編

旧国立駅舎の思い出。(石川 明世さん)

高校の卒業アルバム「国立MAP」のページを開く。国立駅周辺の本屋などの店の写真の中心に、赤い三角屋根の旧国立駅舎の写真がある。「あなたの通った国立。どんな思い出が見えますか」という言葉と共に。数十年前から徒歩十五分の高校に入学する。三年間の駅舎が朝は「いつてらっしゃい」と母のように優しく見送り、夕は「お疲れ様」と温かく迎えるかのようにだった。赤い三角屋根が今も心の中に息づいている。

あなたの旧国立駅舎の思い出を市報に掲載しませんか

申込 旧国立駅舎の思い出を200字程度にまとめ(様式自由)、掲載する際の題名および作者名としてペンネームやイニシャルなどを明記のうえ、郵送、ファクス、メールまたは直接問へご提出ください。選考のうえ、市報で紹介させていただきます。

冊子「旧国立駅舎の思い出」を配布中

皆さまの旧国立駅舎にまつわる思い出や、イラストをまとめた冊子「旧国立駅舎の思い出」(無料)を、問の窓口等で配布しています。ぜひ、ご覧下さい。

問 186-8501 富士見台2-47-1 国立駅周辺整備課 旧国立駅舎再築物語 語担当

✉ sec_kuniseibi@city.kunitachi.lg.jp

▲ありし日の旧国立駅舎。



▲ありし日の旧国立駅舎。